

2022年3月18日
株式会社ダイナム

報道関係者各位

ダイナムが産学官民のパートナーシップによるSDGsを推進 ～地元小学生へ能登ヒバを使用した椅子づくりワークショップを開催～

全国46都道府県にパチンコホールを展開する株式会社ダイナム（本社：東京都荒川区西日暮里 代表取締役：保坂 明）は、3月11日（金）、石川県かほく市立金津小学校にて「椅子づくりワークショップ」を開催いたしました。ワークショップには金津小学校の生徒10名を中心に、金沢星稜大学、地元企業、社会福祉協議会、NPO法人等、合計7団体が参加し、地元産の「能登ヒバ」を使用した椅子50脚を制作しました。制作した椅子は卒業記念品として、かほく市こども屋内運動施設「あそびの森 かほつくる」へ寄贈いたしました。

今回の活動目的は、子どもたちが楽しみながらSDGsへの理解を深めるとともに、卒業に向けた思い出づくりの機会を提供することです。地元企業（株式会社沢野建設工房様）の職人による技術指導のもと、地元産の能登ヒバを使用した椅子を共同制作することで、職業教育と環境教育の両面につなげました。なお、完成した椅子は、年間約6万人が市内外から来場するこども屋内運動施設「あそびの森 かほつくる」に寄贈し、今後の子育て支援活動に役立てていただく予定です。

今後も、地域とのさらなる共生を目指して、地域社会の発展につながる貢献活動を継続してまいります。



椅子づくりに参加した金津小学校の児童と
「あそびの森 かほつくる」西田館長



「能登ヒバ」で作られた卒業記念制作の椅子



金沢星稜大学人間科学部 西村教授からのコメント

金津小学校の子どもたちを主役にしながら、取り組みを通じて大学生や大人たちも立場や所属団体の垣根を越えて、互いにSDGsについて学び、実践する機会となりました。この取り組みに対して、多大なるご支援をいただいたダイナム様に厚く御礼申し上げます。



あそびの森 かほつる 西田館長からのコメント

この度は、地域の小学校・企業の皆さまのご協力により、手づくりの椅子を寄贈いただきありがとうございました。今回の取り組みで色々な方々と力を合わせることができたと学びましたので、地域の施設としてスタッフ一同今後も活かしていきたいです。ダイナム様には今回のプロジェクトが実現できたこと、あらためて感謝申し上げます。

【ご参考】

<パートナーシップ：学校・企業一覧>

- ・金沢星稜大学人間科学部地域スポーツマネジメントゼミナール
- ・株式会社沢野建設工房
- ・かほく市学生ボランティアサークル（事務局：かほく市社会福祉協議会）
- ・かほく市立金津小学校
- ・あそびの森 かほつる（指定管理者：NPO 法人クラブパレット）
- ・オフィスプランZen
- ・株式会社ダイナム石川かほく店



椅子づくりの指導を受ける児童

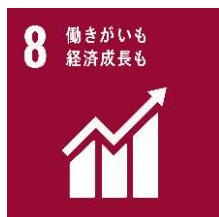


椅子づくりに参加するダイナムの従業員



寄贈式の様子

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



株式会社ダイナム

パチンコを「誰もが気軽に楽しめる日常の娯楽」となるよう改革し、「街と生きるパチンコ。」を目指すべく、日本全国にチェーン型パチンコホールを展開しています。2022年3月現在、全国46都道府県に396店舗を展開し、1円パチンコなどの低貸玉営業を中心とした店舗展開を推進しています。

お問い合わせ先

株式会社ダイナム 経営企画部 広報担当

〒116-8580 東京都荒川区西日暮里2-27-5

TEL：03-3802-8224 FAX：03-3802-8563

メールアドレス：dynam_koho@dynam.co.jp



ダイナムジャパンホールディングス
Dynam Japan (証券コード 06889) 香港上場



モーリス

©DYJH 2015